

# 「広場でつなぐ家」

～東浦賀和光台自治会館～

- ・外部空間と一体となる広場
- ・環境に溶け込む外観
- ・みんなの集まれる安心な建物

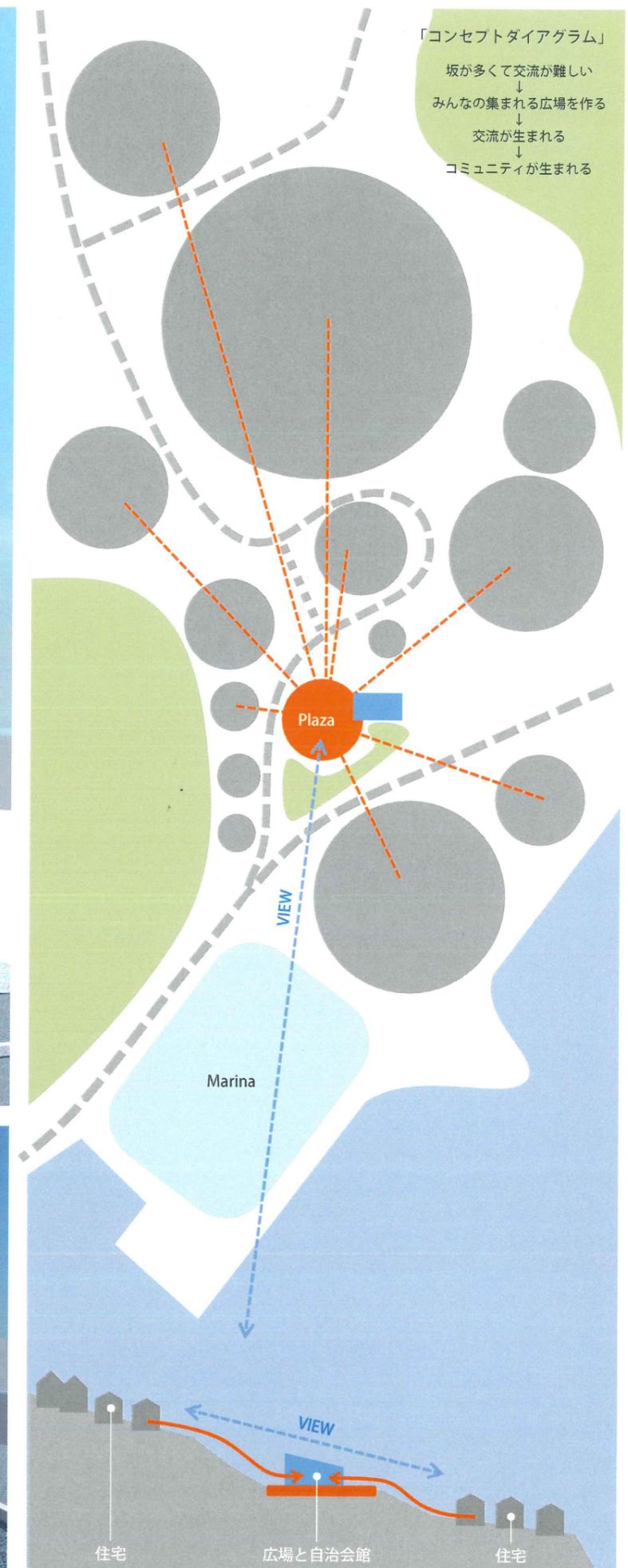
敷地前面に広場を設けることで地域住民が来館しやすく交流を持ちやすい計画としました。広場は主な諸室に直接アクセスでき、内部空間をつなぐ動線や諸室を補完する外のホールとしての機能も果たします。外観は敷地特性から片流れの大屋根とし、特徴的かつ親しみやすいシンプルなデザインとしました。また雨水利用等エコロジーにも配慮し、耐震性能も高めた安心安全な建物としました。この広場を中心とした会館がこれからの自治コミュニティのシンボルとなっていくことが期待されます。



西側道路より広場のイメージ

## 「コンセプトダイアグラム」

坂が多くて交流が難しい  
↓  
みんなの集まれる広場を作る  
↓  
交流が生まれる  
↓  
コミュニティが生まれる



雨天時の利用も考え、出入口の前に半屋外の軒下空間を設けています。

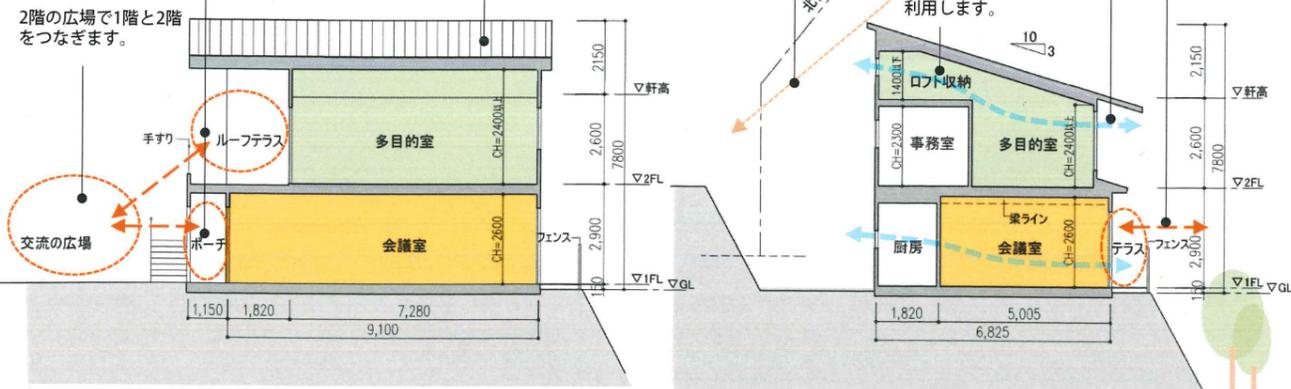
屋根：耐候性の高いガルバリウム鋼板としています。また太陽光パネルを設置できるように計画しています。

環境配慮：周辺環境へ配慮した配置としています。

公園の自然環境を取り込みます。

換気：自然エネルギーを活かします。

ロフト収納：非常時の倉庫として利用します。

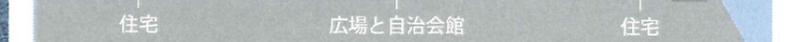


A-A 断面図 1/200

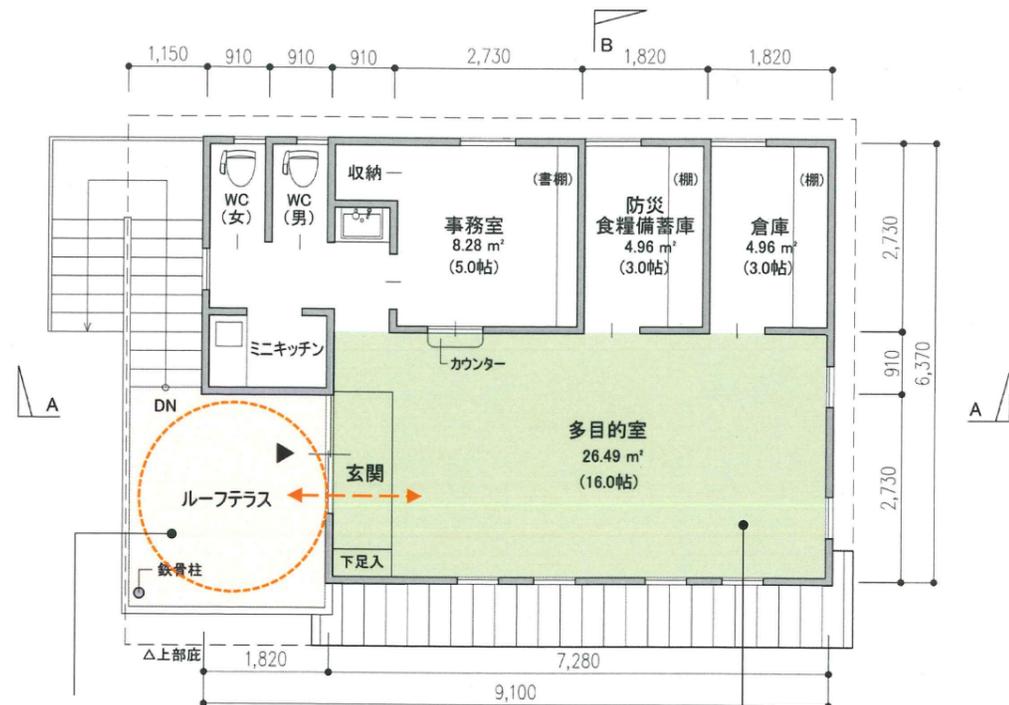
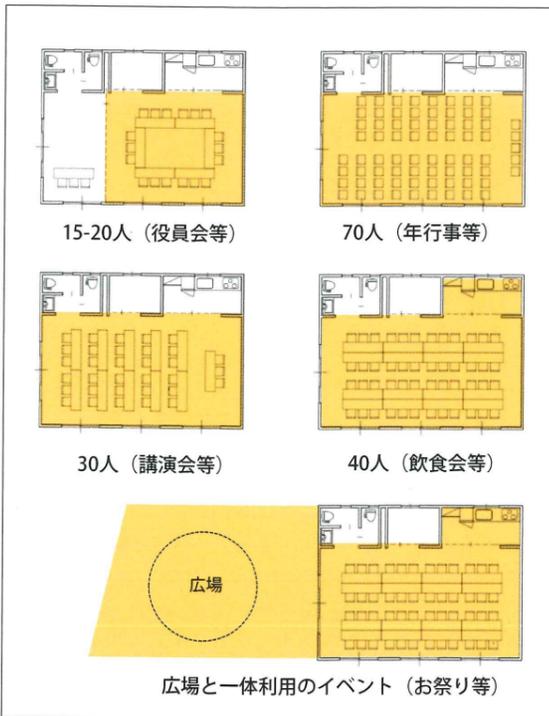
B-B 断面図 1/200



交流の広場



会議室利用のイメージ



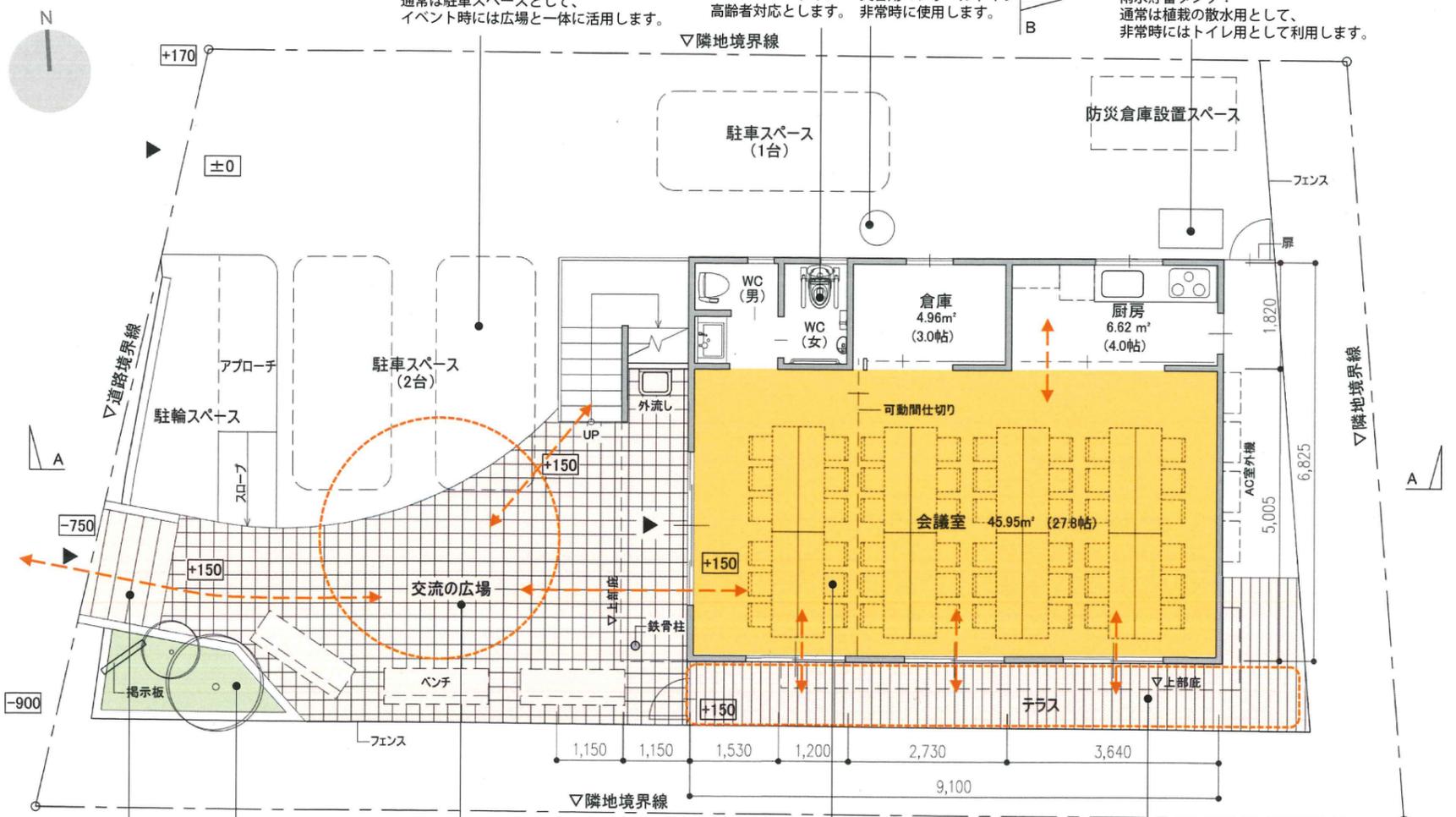
ルーフテラス：2階の広場として内部と一体的に使用するとともに、広場や公園との一体感を高めます。

多目的室：外部と一体的な空間とし、様々な使い方に対応します。クッション性のある床材としています。

駐車スペース：通常は駐車スペースとして、イベント時には広場と一体に活用します。

バリアフリートイレ：災害用マンホールトイレ、高齢者対応とします。非常時に使用します。

雨水貯留タンク：通常は植栽の散水用として、非常時にはトイレ用として利用します。



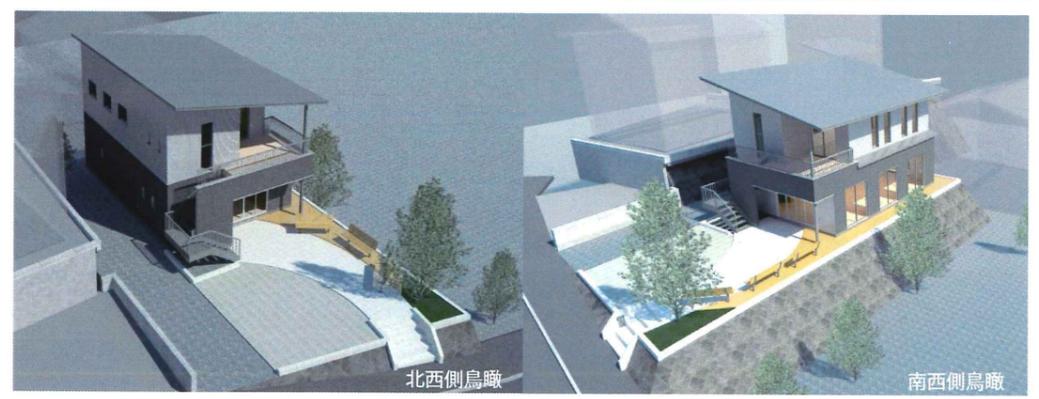
階段：広場への歩車分離動線を確保しています。

交流の広場：住民の交流の場とするとともに、内部と一体的な利用により多目的なオープンスペースとします。

会議室：外部と一体的に使用できるサロン風の空間とします。また可動間仕切りにより多用途に対応します。

テラス：内部と一体的に使用し空間に広がりを与えるとともに、公園の良質な環境を取り込みます。

配置図・兼1階平面図 1/100



■建築概要	■主な仕様	■概算費用 (工事費2000万円(税込)として)
敷地面積 283.59㎡ 建築面積 66.02㎡ 法延床面積 115.09㎡ (34.8坪) 木造2階建て 1階 62.10㎡ (18.8坪) 2階 52.99㎡ (16.0坪) (小屋裏収納除く) 建蔽率 23.2% < 40% 容積率 40.5% < 80% 耐震等級 2 (通常の1.25倍) ※構造は許容応力度計算にて確認します。また基礎は別途検討を要します。	(外部) 屋根：ガルバリウム銅板葺き 外壁：ガルバリウム銅板張り、一部リシン吹付 窓等：アルミサッシュ (ペアガラス) (内部) 天井：ビニールクロス張り、一部構造材表し 壁：ビニールクロス張り、一部塗装仕上 床：塩ビ系床タイル、木質系フローリング	本体工事 1450万円 設備工事 250万円 設計監理料 150万円 +消費税  その他費用は全体予算に応じて調整します。 (敷地測量費、地盤調査・改良費、杭工事、外構費、空調設備費、太陽光パネル費用は別途とします)